



# 学校だより 第3号

令和4年6月9日  
新宿区立新宿西戸山中学校  
校長 賀屋 寛  
副校長 多久 知明

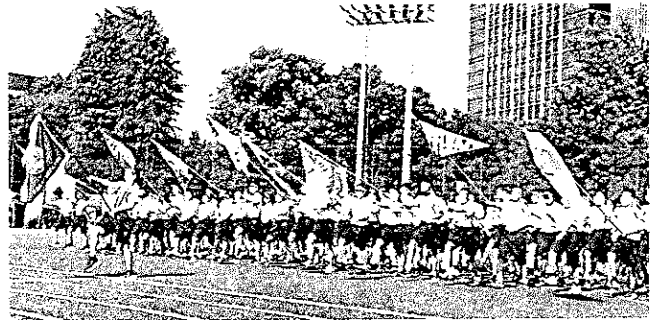
## 生徒が主役の運動会

～太陽のように 再び心に 灯をともし～

6月4日、澄み切った青空の下、令和4年度第12回運動会が行われました。

全校生徒そろっての運動会は3年ぶりであることや、前日の雷雨、熱中症対策や感染症対策など心配なことが多くありましたが、無事に開催することができ、うれしく思っています。

当日を迎えるまでには各係での事前準備があります。装飾係はそのスローガンの横断幕を



作成し、会場が華やかになりました。また、各クラスでデザインなどが好きな有志の生徒が集まり、応援旗を作成しました。どのクラスのデザインを見ても、クラスの特徴と工夫が表れていました。最後の全体練習の時間で、制作に携わった生徒から旗のデザインの意味や苦労した点などについて説明する機会を設けました。説明からそれぞれのクラスカラーがよく表れ、運動会にかける意気込みが伝わってきました。その他にも、吹奏楽部は、開会式や閉会式で日ごろの練習の成果を発揮し、堂々とした演奏で運動会を盛り上げてくれました。当日の各係には、審判、出発、監察・用具、放送、誘導・招集、記録掲示、救護などがあり、朝早くみんなで必要な用具を学校から運び、会場設営を行いました。生徒一人ひとりが役割を理解し、一生懸命自主的に取り組む姿が見られました。



予行練習を含めおよそ1ヶ月間、運動会実行委員長をはじめ、各クラスの実行委員がリーダーシップをとり、全体練習や学年練習に取り組み、全校生徒をまとめてきました。練習を積み重ねることで、個人競技についてはより速く走れるようになり、団体競技については、クラスで作戦をたて、チームワークを築きました。3年生にとっては修学旅行を終え、わずか2週間後という厳しい日程の中で最高学年としてリーダーシップをとり、下級生をリードしてくれました。2年生は中堅学年としてしっかり3年生を支え、1年生は、自分たちで創り上げる運動会の面白さを体感しました。

本校の伝統である「生徒が主役」の運動会を間違いなく、生徒一人ひとり自らの力で見事に運営し、実現することができたと思っています。開校当初から、生徒の手による運動会づくりに挑戦し、自己有用感を感じることができるように努めています。「自分ができる」という強い気持ちや、揺るぎない自信をもつことで、より大きくたくましく成長できることでしょう。今後の行事についても「鍛錬」「参画」「飛躍」を意識して、新宿西戸山中学校の新たな伝説を作ってくれることを大いに期待します。

保護者の皆様には、感染症対策のため各家庭2名までと制限をつけた学校の体制に、ご協力いただき感謝申し上げます。また、朝早くからご参観くださり、そして、温かい声援を送ってくださり、本当にありがとうございました。心から御礼申し上げます。

## 3年生 修学旅行に行ってきました ～スローガン 筍(たけのこ)～



5月20日から22日まで、3年生は修学旅行で京都・奈良に行ってきました。PCR検査を事前に受けるなど、感染症対策を講じてようやく行くことができました。今年度のスローガンは「筍(たけのこ)」です。筍が節目ごとに逞しく成長していくように、この修学旅行を一つの大きな節目として捉え、実行委員を中心に自分たちで創り上げる思いが込められています。京都・奈良の伝統文化や産業を調べ、直接見聞することにより歴史・文化

の理解を深めること、自分たちで計画・立案する班での主体的な活動を通して自主性を養うことなどを目的として、生徒は事前学習から本番まで精力的に取り組んできました。1日目は奈良で学級行動と班行動。2日目、3日目は京都でテーマ別班行動の形式で行いました。2日目と3日目の班行動は、幅広く交流を深めるために班のメンバーを組み替えています。宿舎では、薬師寺のご住職様の法話は、生徒参加型の大喜利大会も組み込まれていて盛り上がりました。また、落ち着いた雰囲気ですり漆器の加飾体験をするなど、旅行の思い出を形に残すこともできました。事故なく3日間の全行程を終え、目的も達成し、生徒全員が成就感、達成感を味わい、今後の事後学習を含め実り多い修学旅行となりました。



## 教育実習生紹介

5月23日から3週間(美術の教育実習生は6月30日から2週間)2名の教育実習生が本校で実習を行っています。実習期間中には運動会があり、授業だけでなく行事で生徒と関われるように日程を組みました。実習をとおして、様々なことを相互に学ぶ機会となるようにしています。

### 東京音楽大学 器楽専攻

3歳頃から音楽教室にてピアノを始め、約19年間続けています。高校も音楽科に通っていたので、ピアノの生活が長く続いています。わかりやすい授業を心がけて頑張ります。

### 女子美術大学 短期大学部

大学ではメディアを専攻しており、映像制作を中心に学んでいます。短い間ですが、視野を広くもって積極的に行動できるように頑張ります。

## ふれあい月間の取組について ～いじめ・体罰の根絶～

新宿区では、子ども同士の友人関係や日頃からの教員の指導の在り方を見直す機会として、6月、11月、2月を「ふれあい月間」と位置づけ、人権教育や心の教育等を推進する取組を年3回実施しています。いじめ、不登校、暴力行為等の問題行動及び教員の指導の状況について、現状や取組の効果等を把握するとともに、早期発見・早期対応、未然防止や課題の改善等につなげることをしています。具体的には、生徒に「いじめや暴力はいけないこと」についての講話を行うとともに、部活動も含めた学校生活全般を見直し、指導上の課題を明らかにしていくため、生徒に質問紙調査を実施します。全校朝会で説明し、生徒からより多くの情報を得ることで、いじめや体罰等の根絶に努めています。